

リーダーシップ・トレーニング・センター

リーダーシップ・トレーニング・センター（以下、トレセン）は、青少年赤十字の最も特徴がある教育プログラムの一つで、集団生活を伴う学習活動の場です。

青少年赤十字メンバーはここで、リーダーとして必要な自主・自律の精神を身につけ、赤十字に関する知識や技術と、生活態度全般にわたっての学びを深めていきます。



主な活動

トレセンは、学校や、地域の核となるリーダーとなることを目的に開催する宿泊研修です。

県内各地から集まった生徒たちが、「赤十字を知る」「国際理解」「相互理解とコミュニケーション」「福祉」「防災」、「SDGs」などのプログラムについて、講義や体験・実習を行います。

トレセンを通して学べること

リーダーシップを身につけます



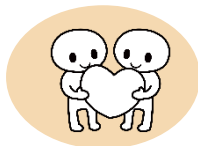
グループ活動を通して、ともに学び、考え、実行に移す行動をとることで、リーダーとしての資質を養います。

いのちと健康について体得します



自分自身や周りの人々が健康に生活し、事故にあわないために、必要なことを学びます。

ボランティア精神を身につけます



新たに出会う仲間と生活する中で、お互いに快適に楽しく過ごせる方法を考え、実践します。

世界の国について学びます



世界で起きている問題を知り、自分たちにできることを考えます。
世界の人々と手を取り、助け合う心を養います。

茨城県では

大きく分けて、2種類のトレセンが開催されています。詳しくは、当支部までお問合せください。

茨城県青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センター

対象：県内中・高校生青少年赤十字メンバー
時期：7～8月頃
日程：2泊3日
会場：県内研修施設

- ・例年約100名が参加しています。
- ・日赤茨城支部が事務局です。

各地区リーダーシップ・トレーニング・センター

対象：各地区の青少年赤十字メンバー
時期：各地区による
日程：1日～2日
会場：各地区の研修施設等

- ・各地区の当番校が事務局です。
- 地区割：北茨城、大子、日立、水戸、県東、県南、県西